

シニアオリエンテーリング

あいちシニアオリエンテーリング愛好会 444-0856 愛知県岡崎市六名1丁目5-6

No.27 2025.3

賀茂、設楽原常設コース整備実施

3月27日(金)

PC コース点検清掃：設楽原&賀茂 令和8年3月27日

★週間天気予報で2転3転と振り回されて、3月27日に実施することになった。

設楽原PCと賀茂PCの2ヵ所の点検清掃を1日で実施することで、早朝7時に家を出て、小幡さんを迎えに行き現地へ向かう。



★設楽原PCの点検清掃は例年どおり、1番Aコントロールから10番Jコントロールのアルファベット順で回りました。

Aコントロールはポールとポストフラッグ部分が固定されないままです。

8番Hコントロールでは東へ沢を登るように碎石を撒いた新しい道ができていました。

交差点には新しい道路の方向案内(左側へ「武田勝頼戈之神観戦地跡」、右側へこれまでの道です「馬

防柵再現地」)の看板(写真参照)が建っていました。地図への加筆が必要となります。

★賀茂PCは3→2→4→5→6→7→8→9→10→1の順序で回り点検清掃してきました。

EコントロールからFコントロールの間で、柿畑にタンポポの花が広く群生しているのを見ることが出来ました。

1番Cコントロールでは当初より準備をして戴いた赤塗料とマスキングテープを使ってC文字作成の作業をする。

塗った塗料の乾くのを待ってテープをはがして、本日の点検清掃作業の全てが終了となりました。

(記：永井)

追記：設楽原コース Aコントロールは連結部のねじが緩んでいたため、増し締めをしました。また8番コントロール付近の道をコース地図に加えました。



現地写真

設楽原コース katch.ne.jp/~n-nagai/olsyasinsyu.files/sitaratenken2.htm

賀茂コース <https://www.katch.ne.jp/~n-nagai/olsyasinsyu.files/kamo2.htm>

4月5日 道根往還トレーニング会 午前10時から午後1時 岡崎市健康の森集

合

参加料: 事前申込 1000円 当日申込 1500円

コース、地図: 上級向けから中初級向け 4コース準備 縮尺1/10,000と1/7,500

4月5日～5月6日 期間限定トレーニングコース

参加料 500円

会員は無料。コースを変えるなどして何回走っても構いません。

上記2イベントの申込先: ono511@m4.catvmics.ne.jp

詳しい要項: [あいちシニアオリエンテーリング愛好会トレーニング会 | Japan-0-entry](#)

ウォーキング 令和8年3月24日 鳩吹山カタクリの群生地を訪ねる

永井 昇 さんのレポート

★コース地図は白黒のコピーで以前の地図 1:18000 に手修正(コース短縮のため)を加えたものです。



当日の参加者は19名でした。

★名鉄電車で、知立駅から西可児駅まで行き、ここからウォーキングの始まりです。

西可児駅から帷子小学校信号まで戻り、国道41号線北側の県道349号線に沿って北上し土田城址手前から湯ノ花市場を目指し、カタクリの群生地に入る。

群生地入口から200m程進んだ所で昼食休憩をとりました。

目の前に木曾川の清流を眺めての昼食休憩は快適でしたが、グループの一部の人が花をカメラに収め

ようと必死になってか、はぐれてしまうハプニングがあり残念でした。

花が小さいだけに地を這うようにしてしゃがみ込み写真を撮る人たちで細い通路もより一層狭くなっていました。

カタクリの花は見事に咲き誇り、目を十分に楽しませてもらいました。

また平日というのに凄い賑わいでしたが、この週末28・29日は「カタクリ祭り」でなお一層の賑わいをみせることでしょう。

昼食後は湯ノ花市場の土産物店を覗いて帰路につきました。

天気は好天に恵まれ日陰に入るとチョット寒さを感じる程のウォーキング日和でした。

歩行距離: 自宅～1.8Km～保健センター～0.7Km～



知立駅⇒西可児駅～0.3km～国道4 1号帷子
～3.5km～カタクリの群生地(昼食)～0.2km～
湯ノ花市場～1.5km～可児川駅⇒知立駅～1.1km

～自宅
合計歩行距離 8.6km (記:永井)

ツボったレグ 小豆島オリエンテーリング大会

ロング M75A 1⇒2



小豆島大会ロングの成績は、コントロール1から2のレグの成否によって決まった。

私の選択したルートは、ほぼフェンスに沿って、北上し、尾根の分岐より、コンパスを振って尾根を下るといふもの。尾根を下るルートは単純なようだが、途中明確なチェックポイントがないことや、わずかな角度の違いの尾根との関係があり、自信がなくなると、不安要素が満載のルートである。やはり、コントロールに行きつく前に、不安感が増し、手前の尾根を下ったのでは?とも考えてしまった。この後後発の宮林さんと会い、3番近くまで行って、2へ向かうという、飛んでもないルートをとってしまった。レース後、児玉、大場両氏に子のレグのルートをうかがうと、小径の分岐を下にとり、小径の終わりから2を目指したとのこと。私もこのルートも検討したが、前日のミドル M65A で多くの不通可者を出したレグ線に沿ったルートであることで避けた。しかし、このルートは礫地の上部、尾根幅のある礫地と、現地把握がしやすい。

このレグの結果はそのまま、最終順位となった。

参加者	1-2のタイム	最終順位
宮林	11:50	1
大場	12:44	2
児玉	15:29	3
小野	22:35	4
前田	24:00	5
鹿野	30:42	6

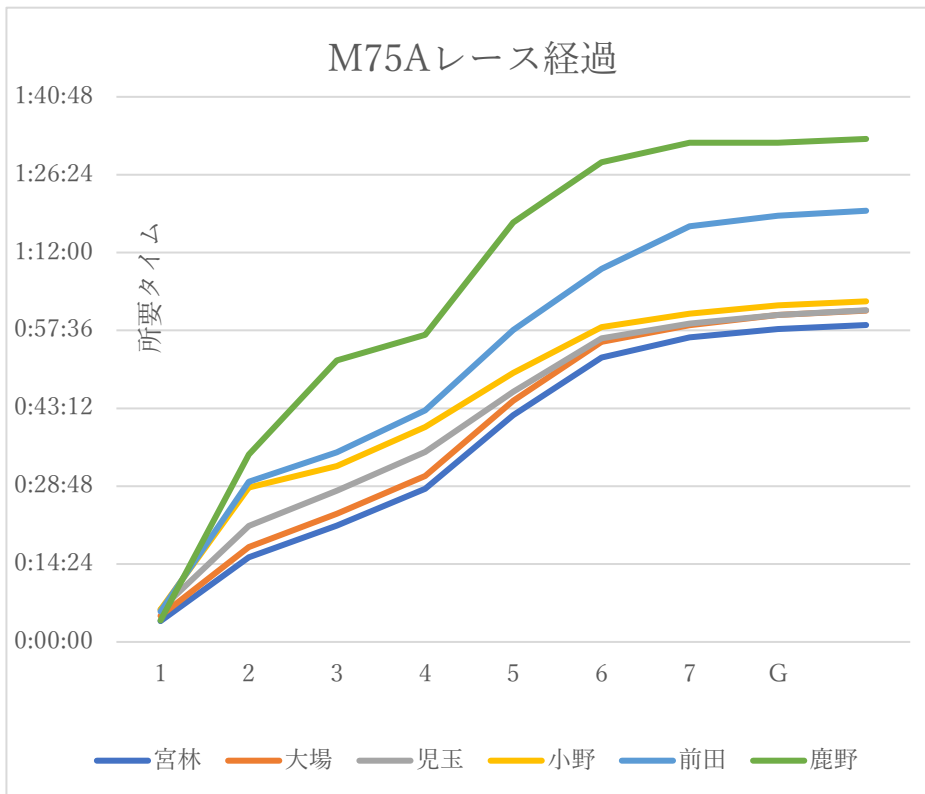
この後のレグでは私には珍しいことが発生した。この後の7つのレグのうち3レグで1位、2レグで2位という、通常では、3位から4位のラッ

プタイムが多い私には稀有なことである。この珍事で、結果的には宮林さんたちを追い上げるという現象が生じたが、抜くことはできなかった。また、巡航速度が遅く、ミス率が小さいという通常のスタイルが今回は逆転していた。

ほかに、小径の地図表記を見落とすところがあり、通常1番へはまず斜面を下り、小径へ出て、これをたどり、小径の曲がり具合を見ながらアタックする

ところを尾根上の確認しやすい給水からダイレクトにアタックしてしまった。また、水色の磁北線がコンパスを合わせるのに見難く、2へのアタックで不安になった要因のひとつでもあった。

尚、地図は1/17500では安全回路を含め、全面が入るようB4サイズであった。



JOA 情報

JOA 理事会・事務局だより

[Direction55.pdf](#)

content/uploads/2026/02/accident_investigation_report_20260130.pdf

JOA ニュース

https://www.orienteering.or.jp/wp-content/uploads/2026/01/JOA_News_202601_L.pdf

全日本ミドル大会事故報告

「2025 年度全日本オリエンテーリング選手権大会ミドルディスタンス競技部門における遭難死亡事故報告書」 <https://www.orienteering.or.jp/wp->